



あさひっ子通信

令和6年3月7日 No.18

校訓

力いっぱい たくましく

教育目標

社会の変化に対応する力を備え、個性輝く子どもの育成

あ…明るい挨拶 さ…最高の笑顔 ひ…ひたむきに努力

見守ってくれて ありがとう！

旭校区には、28か所の「こども110番の家」があります。「こども110番の家」は、身の危険を感じて助けを求めてきた児童を保護し、学校・警察等へ連絡する地域ぐるみで子どもたちを守るボランティア活動です。

2月29日、日頃お世話になっている「こども110番の家」のかたに感謝の気持ちを伝えるため、通学班ごとに挨拶に行きました。また、子どもたちが水やりし、育ててきたチューリップの鉢にメッセージカードを添えて、プレゼントとして渡しました。

いつも子どもたちの安全を見守っていただき、ありがとうございました。来年度も引き続きよろしく願いいたします。



【一年間のお礼を伝えた子どもたち】

成長と感謝を伝えたい

3月1日、旭小の伝統行事である「ひなまつり集会」、6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」が開かれました。会の準備や運営は5年生が中心となって行いました。

「ひなまつり集会」では、子どもたちが扮した人間雛の前で、学年代表の子どもたちが、この一年間でできるようになったことを発表しました。集会を通して、自分や友達の成長を実感することができました。

「6年生を送る会」では、それぞれの学年が6年生への感謝の気持ちを伝える出し物を発表しました。また、6年生から5年生へ引き継ぎとして、縦割り班旗が渡されました。全校で6年生の卒業を祝い、感謝の気持ちを伝える素敵な会になりました。



【人間雛の前で一年の成長を発表する子どもたち】

旭っ子感謝プロジェクト



2月28日、6年生による奉仕作業がありました。卒業まであとわずか。6年間お世話になった旭小学校への感謝の気持ちを伝える一つの手段として、子どもたちが話し合って普段手の届かないような場所を大掃除することになりました。

どのような場所をきれいにしたらよいのか、先生や下級生にインタビューしたり、実際に校内を見回って調べたりして、計画、分担しました。トイレの換気扇の黒ずみ、側溝の落ち葉、廊下や階段、窓の汚れなど、6年間で身に付けた清掃の技を駆使して、一生懸命に学校中をきれいにしていました。さすが、6年生です。



【奉仕活動に取り組む子どもたち】